

カメラ



カメラについて	7-2	便利な機能.....	7-16
撮影画面について	7-3	撮影時に利用できる機能	7-16
外側カメラと内側カメラを切り替える	7-5	撮影後に利用できる機能	7-16
静止画撮影	7-6		
静止画を撮影する	7-6		
動画撮影	7-9		
動画を撮影する	7-9		
いろいろな撮影	7-12		
スマイルモードで笑顔を撮影する	7-12		
連続撮影する	7-12		
フレームを重ねて撮影する	7-13		
セルフタイマーを使う	7-13		
パノラマで撮影する	7-13		
スローモーションで撮影する (スピードムービー)	7-14		
大切な場面をのがさず撮影する (チャンスキャプチャ)	7-14		
音声のみを録音する	7-15		

7



本機には静止画／動画を撮影できるカメラが搭載されています。

静止画／動画を撮影

豊富なサイズ

S!メール用の手軽なサイズから、高解像度サイズまで、目的に合わせて選ぶことができます。

被写体に適した撮影モード

人物、風景、スポーツモードなど被写体に適した撮影モードを選ぶことができます。

応用撮影

セルフタイマーはもちろん、フレームを付けて撮影したり、連続撮影も行えます (P.7-12、P.7-13)。

スマイルモード

笑顔を検出して自動でシャッターが切れるので、大切な瞬間をのがしません (P.7-12)。

S!メールで送信

他社携帯電話

ソフトバンク
携帯電話

パソコン

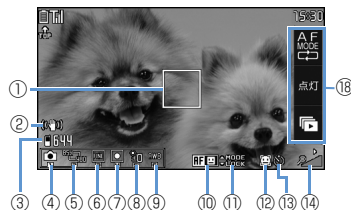
- ・静止画はJPEG形式、動画はMPEG4形式で保存されます。
- ・カメラのレンズ部に指紋や油脂がつくと、不鮮明な画像になることがあります。柔らかい布でレンズ部をきれいにしてください。
- ・手ブレ補正設定を「OFF」に設定している場合、撮影時に本機が動くと画像がぶれる原因となります。なるべく手ブレ補正設定を「オート」に設定して撮影することをおすすめします。
- ・カメラは非常に精密度の高い技術で作られています。常に明るく見える点や線、暗く見える点や線もありますので、ご了承ください。
- ・本機を暖かい場所に長時間置いたあとで撮影したり画像を保存したりした場合は、画質が劣化することがあります。
- ・カメラ部分に直射日光が長時間あたると、画像が変色することがあります。
- ・シャッター音やセルフタイマーのタイマー音は、マナーモード中でも一定の音量で鳴ります。



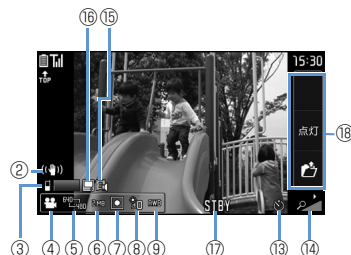
撮影画面について

撮影画面にはカメラの設定状態がアイコンで表示されます。

●横全画面表示（シェアスタイル／タッチスタイル）

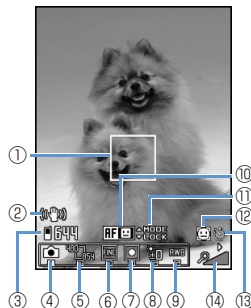


静止画撮影画面

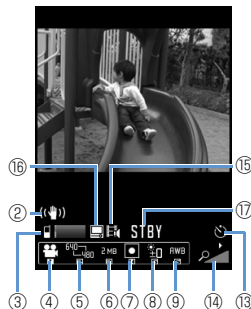


動画撮影画面

●縦画面表示（コミュニケーションスタイル）



静止画撮影画面



動画撮影画面

①	フォーカス枠（静止画） オートフォーカスが設定されていると白い枠が表示されます。ピントが合った場合は緑の枠で表示され、フォーカスに失敗した場合は赤い枠で表示されます。
②	手ブレ補正 《》：オート
③	画像保存先（静止画） 📱：本体 📁：microSD 保存可能枚数（静止画）※1 白文字：11枚以上保存可能 黄文字：10枚以下保存可能 赤文字：保存可能容量なし
	動画保存先（動画） 📱：本体 📁：microSD 保存可能容量（動画）※1 青：残り500Kバイト以上 黄：残り500Kバイト未満 赤：保存可能容量なし



④	カメラモード切替 : ムービーモード : スピードムービー : チャンスカップチャ : フォトモード : オート連続撮影 : マニュアル連続撮影 : ボイスモード : パノラマ撮影モード
⑤	画像サイズ選択 - 静止画（フォトモード／連続撮影） ~ : 8M (2448 × 3264) ~ QCIF (176 × 144) - 静止画（パノラマ撮影モード） : パノラマ (4096 × 480) コミュニケーションスタイル／シェアスタイル時 : パノラマ (2738 × 480) タッチスタイル時 - 動画（ムービーモード／スピードムービー／チャンスカップチャ）※2 ~ : VGA (640 × 480) ~ QCIF (176 × 144)

⑥	記録品質設定（静止画） : スーパーファイン : ファイン : ノーマル ファイルサイズ設定（動画） : メール※3 : 長時間 : 2MB 以下
⑦	撮影モード選択 : オート : スポーツモード : 人物 : ナイトモード : スマイル : ペット : 風景 : 料理 : 逆光 : シーンOFF
⑧	明るさ調節 ~ : -2 ~ +2 の範囲で調節
⑨	ホワイトバランス設定※4 : オート : 電球 : 晴天 : 蛍光灯 : 曇天
⑩	AF 状態表示（静止画） : 顔検出 + AF ON : AF ON : 接写 : AF OFF
⑪	AF 操作ガイダンス（静止画） AF 切替とフォーカスロックの操作ガイダンス

⑫	顔選択モード（静止画） : 顔選択モードのとき
⑬	セルフタイマー : セルフタイマー設定中
⑭	ズーム状態表示 : 1 段階 ~ : 16 段階
⑮	記録種別設定（動画） : 映像 + 音声 : 映像のみ : 音声のみ
⑯	記録品質設定（動画） : 長時間 : 高品質 : 標準 : 最高品質
⑰	撮影状態表示（動画） STBY: 動画撮影待機中 ●REC: 動画撮影中
⑱	ダイレクト操作アイコン シェアスタイル、タッチスタイルのときに表示され、タップによる操作が可能です。 : AF 切替（静止画） / : ライト ON / OFF : クイックアルバムを起動（静止画） : 撮影動画一覧を表示（動画）



- ※1 枚数および容量表示は目安です。
- ※2 スピードムービーでは「QVGA (320 × 240)」に固定されます。
- ※3 画像サイズ選択をQCIF (176 × 144) に設定したときのみ使用できます。
- ※4 フォトモードまたは連続撮影の場合は、撮影モード選択で「シーンOFF」を選択したときのみ選択できます。

自動保存設定について

本機のカメラは、静止画／動画を撮影後、ファイルを自動的に保存するように設定されています。

補足

- ・撮影後に確認画面を表示してから保存するように設定することもできます。

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で
 ⇨ 「自動保存設定」 ⇨ ⇨ 「OFF」

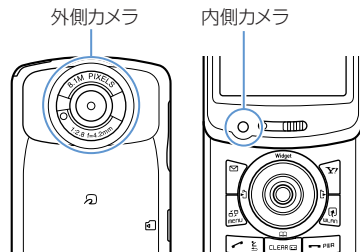
手ブレ補正機能について

本機のカメラは、手ブレ補正機能を搭載しています。外側カメラで静止画撮影や動画撮影をするとき、静止画は6軸方向、動画は4軸方向の手ブレを防止できます。

手ブレ補正機能を「OFF」にすることもできます。

外側カメラと内側カメラを切り替える

- 1 【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で ⇨ 「内側カメラ」／「外側カメラ」 ⇨



●外側カメラ

ほかの人や動物、風景などを撮影するときに使うと便利です。画面には、自分が見たとおりに表示されます。

●内側カメラ

自分を撮影するときに使うと便利です。画面には鏡と同じ向きに表示（鏡像表示）され、撮影結果は表示と逆向き（正像）に保存されます。



静止画を撮影する

- 1 → 「カメラ」 → → 「フォトモード」 →



静止画撮影画面

- 2 撮影したい被写体を表示 →
 ピントが合うとフォーカス枠が緑色に変わり、シャッターが切れます。
 撮影した静止画は自動的に保存されます。

補足

- を長押し（1秒以上）してもフォトモードを起動することができます。

● 静止画確認画面について

「自動保存設定」を「OFF」にすると、静止画確認画面が表示されます。 を押すと、保存されます。



静止画確認画面

■ 撮影し直す場合

→ → 「YES」 →

補足

- 撮影した静止画をS!メールに添付したり、待受画面の背景に設定することができます（P.7-17）。
- 撮影した静止画は、データフォルダの「マイピクチャ」に保存されます。保存先はメモリーカードに変更することもできます（P.14-34）。
- フォーカスに失敗し、フォーカス枠が赤色に変わった場合でも、シャッターが切れます。

静止画撮影画面で利用するボタン

AF切替	
AFロック	または LOCK（半押し）
ライト	
顔選択モード※1	（長押し） • / を押して優先してピントを合わせたい人物の顔にフォーカス枠を移動し、再度 を長押し（1秒以上）します。
ズーム（望遠）	
ズーム（広角）	
カメラメニューを開く	
カメラモード切替	1
画像サイズ選択	2
記録品質設定	3
撮影モード選択	4
明るさ調節	5



ホワイトバランス設定※2	6
ヘルプ	0

※1 AFを「顔検出+AF ON」に設定したときのみ利用できます。

※2 撮影モード選択を「シーン OFF」に設定したときのみ利用できます。

タッチスタイルで操作する

① マー → 「カメラ」

② 撮影したい被写体を表示 → LOCK を押し込む

ピントが合うとフォーカス枠が緑色に変わり、シャッターが切れます。
撮影した静止画は自動的に保存されます。

■ズームを使用する

マー (広角) / LAN (望遠)

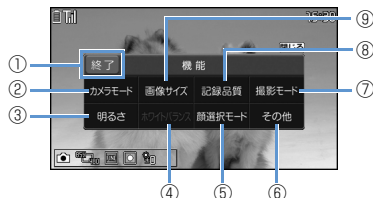
補足

- ・「自動保存設定」を「OFF」にすると、静止画確認画面が表示されます。 をタッチすると、保存されます。

●静止画撮影画面での操作

画面をタップすると、パレットが表示されタッチ操作で撮影条件を設定することができます。

コミュニケーションスタイルと同様の設定をタッチ操作で行うことができます。



静止画撮影画面 (タッチスタイル)

画面上でパレット以外の場所をタップするとパレットが閉じます。

①	終了／戻る
②	カメラモード切替
③	明るさ調節
④	ホワイトバランス設定※1
⑤	顔選択モード※2
⑥	その他 ・ 内側／外側カメラ切替 ・ カメラ調節：エフェクト設定／ちらつき軽減／スマイルレベル ・ セルフタイマー設定 ・ フレーム選択 ・ 保存設定：自動保存設定／画像保存先設定 ・ 手ブレ補正設定 ・ アイコン常時表示設定
⑦	撮影モード選択
⑧	記録品質設定
⑨	画像サイズ選択

※1 撮影モード選択を「シーン OFF」に設定したときのみ利用できます。

※2 顔選択モードと通常モードの切り替えを行います。AFを「顔検出+AF ON」に設定したときのみ利用できます。



シェアスタイルで操作する

シェアスタイルでは、コミュニケーションスタイル／タッチスタイルの両方の操作を使用することができます。

メニュー操作はボタン操作で行い、フォーカスの切替はタッチ操作（ダイレクト操作アイコン）で行うなど、より便利に使うことができます。



もっと使いこなそう



便利な機能

撮影時に利用できる機能

- カメラメニューを利用する
- 画像の色調を切り替える
- ちらつきを軽減する
- 保存容量を確認する
- 手ブレ補正を設定する

(▶ P.7-16)

撮影後に利用できる機能

- 撮影した静止画を拡大／縮小表示する
- 撮影した静止画をブログに投稿する
- 撮影した静止画をデコレメールで送る
- 撮影した静止画をメールに添付して送る
- 撮影した静止画の左右を反転させて表示する
- 撮影した静止画の左右を反転させて保存する
- 撮影した静止画を待受画面に設定する

(▶ P.7-16)



設定

撮影時の操作に関する設定

- シャッター音を設定する

- 横全画面表示で撮影するときの表示のしかたを設定する

(▶ P.14-33)

撮影後の操作に関する設定

- 撮影した静止画の保存先を設定する

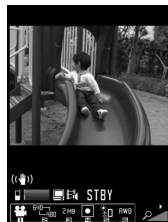
(▶ P.14-34)



音声付きの動画や映像のみ、音声のみの動画を撮影できます。

動画を撮影する

- 1 **MENU** ⇒ 「カメラ」 ⇒ **●** ⇒ 「ムービーモード」 ⇒ **●**



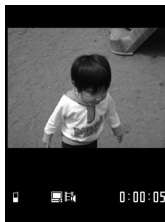
動画撮影画面

- 2 撮影したい被写体を表示 ⇒ **●**
動画の撮影が開始されます。

- 3 **●**
動画の撮影が終了します。
撮影した動画は自動的に保存されます。

●動画確認画面について

「自動保存設定」を「OFF」にすると、動画確認画面が表示されます。**●**を押すと、保存されます。



動画確認画面

■撮影し直す場合

⇒ **CLEAR** ⇒ 「YES」 ⇒ **●**

補足

- 撮影した動画は、データフォルダの「ムービー」に保存されます。保存先はメモリカードに変更することもできます(P.14-34)。

動画撮影画面で利用するボタン

ズーム（望遠）	
ズーム（広角）	
ライト	
カメラメニューを開く	
カメラモード切替	1
画像サイズ選択	2
ファイルサイズ設定	3
撮影モード選択	4
明るさ調節	5
ホワイトバランス設定	6
ヘルプ	0

補足

- 動画撮影中にズーム調整などのボタン操作を行うと、操作音が録音される場合があります。



タッチスタイルで操作する

- ① → 「カメラ」
- ② 画面をタップしてパレットを表示 → 「カメラモード」 → 「ムービーモード」
- ③ 撮影したい被写体を表示 → LOCK
動画の撮影が開始されます。
- ズームを使用する
 (広角) / (望遠)
- ④ LOCK
動画の撮影が終了します。
撮影した動画は自動的に保存されます。

補足

- 「自動保存設定」を「OFF」にすると、動画確認画面が表示されます。 をタップすると、保存されます。
- 動画撮影中にズーム調整などの操作を行うと、操作音が録音される場合があります。

●動画撮影画面での操作

画面をタップすると、パレットが表示されタッチ操作で撮影条件を設定することができます。

コミュニケーションスタイルと同様の設定をタッチ操作で行うことができます。



動画撮影画面（タッチスタイル）

画面上でパレット以外の場所をタップするとパレットが閉じます。

①	終了／戻る
②	カメラモード切替
③	明るさ調節
④	ホワイトバランス設定
⑤	その他 ・内側／外側カメラ切替 ・記録品質設定 ・カメラ調節：エフェクト設定／ちらつき軽減 ・セルフタイマー設定 ・保存設定：自動保存設定／動画保存先設定／記録種別設定 ・手ブレ補正設定 ・アイコン常時表示設定
⑥	撮影モード選択
⑦	ファイルサイズ設定
⑧	画像サイズ選択

シェアスタイルで操作する

シェアスタイルでは、コミュニケーションスタイル／タッチスタイルの両方の操作を使用することができます。



もっと使いこなそう

便利な機能

撮影時に利用できる機能

- カメラメニューを利用する
- 画質を設定する
- 画像の色調を切り替える
- ちらつきを軽減する
- 保存容量を確認する
- 撮影する動画の種類を変更する
- 手ブレ補正を設定する

(▶ P.7-16)

撮影後に利用できる機能

- 撮影した動画をブログに投稿する
- 撮影した動画をメールに添付して送る
- 撮影した動画を待受画面に設定する
- 動画のタイトルを編集する

(▶ P.7-16)

設定

撮影時の操作に関する設定

- シャッター音を設定する
- 横全画面表示で撮影するときの表示のしかたを設定する

(▶ P.14-33)

撮影後の操作に関する設定

- 撮影した動画の保存先を設定する

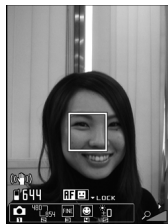
(▶ P.14-34)



スマイルモードで笑顔を撮影する

カメラが笑顔を検出して、自動でシャッターを切ります。

1【静止画撮影画面】で [4] ⇨



スマイルモード撮影画面

2 カメラを被写体に向ける ⇨ ●

フォーカス枠があたっている人物が笑顔になるとシャッターが自動的に切れます。笑顔の検出中は「☺」が点滅します。撮影した静止画は自動的に保存されます。

連続撮影する

最大20枚までの静止画を連続撮影します。連続撮影には、オート連続撮影とマニュアル連続撮影があります。

オート連続撮影は、シャッターを切ると、設定した撮影枚数と撮影間隔で自動的に撮影します。マニュアル連続撮影は、1枚ずつシャッターを切りながら設定した枚数を撮影します。

● 連続撮影の撮影間隔／枚数の設定については、P.14-33を参照してください。

1【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で [1] ⇨ 「連続」／「カメラ」



連続撮影画面（マニュアル）

2 撮影したい被写体を表示 ⇨ ●

撮影した静止画は自動的に保存されます。

● 連続撮影確認画面について

「自動保存設定」を「OFF」にすると、連続撮影確認画面が表示されます。

「Y」（長押し）⇨「保存」／「鏡像保存」⇨●を押すと、撮影した静止画すべてが保存されます。



連続撮影確認画面

■ 撮影し直す場合

⇨「CLEAR」⇨「YES」⇨●

補足

- ・画像サイズは、「WQVGA」、「QVGA縦」、「QCIF」のみ設定できます。シェアスタイル／タッチスタイルでは、「WQVGA」、「QVGA」、「QCIF」のみ設定できます。



フレームを重ねて撮影する

- 1 【静止画撮影画面】で → 「フレーム選択」 → → フォルダを選択 → → フレームを選択 →

- 2 撮影したい被写体を表示 →
撮影した静止画は自動的に保存されます。

- フレーム撮影確認画面について
「自動保存設定」を「OFF」にすると、フレーム確認画面が表示されます。を押すと、保存されます。



フレーム撮影確認画面

- 撮影し直す場合
→ → 「YES」 →

セルフタイマーを使う

- 撮影を終了すると、セルフタイマーは「OFF」になります。

- 1 【静止画撮影画面】 / 【動画撮影画面】で → 「セルフタイマー設定」 →

- 2 「ON」 → → セルフタイマーの時間を入力 →

- 3 撮影したい被写体を表示 → → セルフタイマーの動作がはじまり、撮影認識ランプが点滅します。撮影の約5秒前からカウント音が鳴り、点滅が早くなります。

/ を押すとセルフタイマーの動作を止めることができます。

- ▶ 静止画撮影の場合
撮影した静止画は自動的に保存されます。

- ▶ 動画撮影の場合

動画の撮影が終了します。
撮影した動画は自動的に保存されます。

補足

- セルフタイマーのカウント中でも、 / を押すと撮影できます。

パノラマで撮影する

本機を横方向に動かしながら撮影することによって、1枚のパノラマ写真を自動的に作成します。

- 撮影中に上下にぶれると、パノラマ写真の上下が狭くなったり、歪みが出ることがあります。
- 動いている被写体は、うまく撮影できないことがあります。
- 被写体が単純な模様だったり、模様がないう場合などは撮影に失敗することがあります。

- 1 【静止画撮影画面】 / 【動画撮影画面】で → →



パノラマ撮影画面



- 2** パノラマ撮影したい被写体の一方の端を表示 ⇨ ●
パノラマ撮影が開始されます。



パノラマ撮影中画面

本機を左右どちらか一方に動かします。画面に表示されている緑の線から被写体あまり上下しないように、なるべく水平に動かしてください。

画面に「GOOD」が表示される速度で動かします。速すぎるときは「FAST」が表示され、正確なパノラマ撮影ができません。

- 3** ●
パノラマ撮影が終了します。
撮影した静止画は自動的に保存されます。撮影中に、保存可能容量になった場合は自動的に撮影が終了します。

スローモーションで撮影する（スピードムービー）

動きの速い被写体を確認したいときなどに利用します。再生はスローモーションになります。

- タッチスタイルのときのみ利用できません。

- 1** マー ⇨ 「カメラ」
- 2** 画面をタップしてパレットを表示 ⇨ 「カメラモード」 ⇨ 「スピードムービー」
- 3** 撮影したい被写体を表示 ⇨ LOCK
動画の撮影が開始されます。
- 4** LOCK
動画の撮影が終了します。
撮影した動画は自動的に保存されます。

補足

- ・スピードムービーで撮影した動画は映像のみの動画となります。
- ・スピードムービーではズームはできません。
- ・内側カメラでは撮影できません。

大切な場面をのがさず撮影する（チャンスキャプチャ）

動画撮影時に、撮影可能時間を過ぎても撮りたい場面まで撮影を続けることができます。

- 1** 【静止画撮影画面】 / 【動画撮影画面】 で ⇨ ⇨ ●
- 2** 撮影したい被写体を表示 ⇨ ●
動画の撮影が開始されます。
撮影可能時間を過ぎると、残り撮影時間の表示が点滅します。
- 3** ●
動画の撮影が終了します。
撮影した動画は自動的に保存されます。

注意

- ・撮影した動画は、撮影を終了した時点から保存可能な時間分までさかのぼって保存されます。それ以前に撮影した部分は保存されません。



音声のみを録音する

音声のみの動画として、音声を録音します。

1 【静止画撮影画面】 / 【動画撮影画面】 で → →

2

録音が始まります。

3

録音が終了します。

録音した動画は自動的に保存されます。

補足

- → 「カメラ」 → → 「ボイスモード」 → でも起動できます。

もっと使いこなそう

便利な機能

撮影後に利用できる機能

- 連続撮影した静止画を大きく表示する
- 連続撮影した静止画を1枚だけ保存する
- 連続撮影した静止画を複数選んで保存する
- 連続撮影した静止画を自作アニメとして保存する
- 連続撮影した静止画の左右を反転させて表示する
- 連続撮影した静止画をメールに添付して送る
- 保存する前にフレームを取り替える
(▶ P.7-16)

設定

撮影時の操作に関する設定

- スマイルモード撮影の笑顔のレベルを設定する
- 連続撮影の撮影間隔を設定する
- 連続撮影の撮影枚数を設定する
(▶ P.14-33)

撮影後の操作に関する設定

- 撮影した静止画／動画の保存先を設定する
(▶ P.14-34)



撮影時に利用できる機能

開始画面はここから

【静止画撮影画面】.....P.7-6

【動画撮影画面】.....P.7-9

カメラメニューを利用する

【静止画撮影画面】 / 【動画撮影画面】

⇒ ⇒ 設定したい項目を選択 ⇒ ●

画質を設定する

【動画撮影画面】 ⇒ ⇒ 「記録品質設定」 ⇒ ● ⇒ 記録品質を選択 ⇒ ●

画像の色調を切り替える

【静止画撮影画面】 / 【動画撮影画面】
⇒ ⇒ 「カメラ調節」 ⇒ ● ⇒ 「エフェクト設定」 ⇒ ● ⇒ 「フルカラー」 / 「セピア」 / 「白黒」 ⇒ ●

ちらつきを軽減する

【静止画撮影画面】 / 【動画撮影画面】
⇒ ⇒ 「カメラ調節」 ⇒ ● ⇒ 「ちらつき軽減」 ⇒ ● ⇒ 「オート」 / 「モード1 (50Hz地域)」 / 「モード2 (60Hz地域)」 ⇒ ●

保存容量を確認する

【静止画撮影画面】 / 【動画撮影画面】
⇒ ⇒ 「保存容量確認」 ⇒ ●

撮影する動画の種類を変更する

【動画撮影画面】 ⇒ ⇒ 「記録種別設定」 ⇒ ● ⇒ 「映像+音声」 / 「映像のみ」 / 「音声のみ」 ⇒ ●

手ブレ補正を設定する

【静止画撮影画面】 / 【動画撮影画面】
⇒ ⇒ 「手ブレ補正設定」 ⇒ ● ⇒ 「オート」 / 「OFF」 ⇒ ●

撮影後に利用できる機能

開始画面はここから

【静止画確認画面】.....P.7-6

【動画確認画面】.....P.7-9

【連続撮影確認画面】.....P.7-12

【フレーム撮影確認画面】.....P.7-13

撮影した静止画を拡大／縮小表示する

【静止画確認画面】 ⇒ ⇒ / で縮小／拡大

拡大／縮小表示中に を押すと元の表示に戻ります。

撮影した静止画／動画をブログに投稿する

【静止画確認画面】 / 【動画確認画面】
⇒ ⇒ 「ブログ投稿」 ⇒ ● (⇒ 「そのまま添付」 / 「QVGA 縮小添付」 / 「VGA 縮小添付」 ⇒ ●) ⇒ S! メールを作成 ⇒

あらかじめ「ブログ・メールメンバー」でブログ投稿先を指定しておいてください (P.5-4)。

設定した動画のサイズによっては、ブログにアップロードできない場合があります。



撮影した静止画をデコレメールで送る

【静止画確認画面】⇒⇒「画像挿入」
⇒⇒「そのまま挿入」／「SubQCIF
縮小挿入」⇒⇒デコレメールを作成
⇒

撮影した静止画／動画をメールに添付して送る

【静止画確認画面】／【動画確認画面】
⇒⇒「画像添付」／「メール作成」
⇒（⇒「そのまま添付」／「QVGA
縮小添付」／「VGA 縮小添付」⇒）
⇒S!メールを作成⇒

設定した動画のサイズによっては、メールに添付できない場合があります。

撮影した静止画の左右を反転させて表示する

【静止画確認画面】⇒⇒「鏡像表示」／
「正像表示」⇒

撮影した静止画の左右を反転させて保存する

【静止画確認画面】⇒⇒「鏡像保存」
⇒

撮影した静止画を待受画面に設定する

【静止画確認画面】⇒⇒「イメージ
貼付」⇒⇒「待受画面」⇒⇒表
示方法を選択⇒⇒表示を確認⇒

撮影した動画を待受画面に設定する

【動画確認画面】⇒⇒「待受画面設
定」⇒

動画のタイトルを編集する

【動画確認画面】⇒⇒「タイトル編
集」⇒⇒タイトルを編集⇒

連続撮影した静止画を大きく表示する

【連続撮影確認画面】⇒目的の静止画を
選択⇒
 で静止画を切り替えることができま
す。

連続撮影した静止画を1枚だけ保存する

【連続撮影確認画面】⇒目的の静止画を
選択⇒⇒⇒「保存」／「鏡像保
存」⇒

連続撮影した静止画を複数選んで保存する

【連続撮影確認画面】⇒目的の静止画を
選択⇒⇒静止画選択の操作を繰り返
す⇒⇒「保存」／「鏡像保存」⇒
 選択を解除するには、解除する静止画を
選択してを押します。



連続撮影した静止画を自作アニメとして保存する

【連続撮影確認画面】 ⇨  ⇨ 「全保存 & 自作アニメ」 ⇨  ⇨ 「保存」 / 「鏡像保存」 ⇨  ⇨ 登録先を選択 ⇨ 

連続撮影した静止画の左右を反転させて表示する

【連続撮影確認画面】 ⇨  ⇨ 「鏡像表示」 / 「正像表示」 ⇨ 

連続撮影した静止画をメールに添付して送る

【連続撮影確認画面】 ⇨ 目的の静止画を選択 ⇨  (2回) ⇨ 「画像添付」 ⇨  (⇨ 「そのまま添付」 / 「QVGA縮小添付」 ⇨ ) ⇨ S!メールを作成 ⇨ 

保存する前にフレームを取り替える

【フレーム撮影確認画面】 ⇨  ⇨ 「フレーム取替え」 ⇨  ⇨ フォルダを選択 ⇨  ⇨ フレームを選択 ⇨  (2回)